令和5年度

松阪市後期高齢者医療事業特別会計

議案第5号

令和5年度 松阪市後期高齢者医療事業特別会計予算

令和5年度松阪市の後期高齢者医療事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

- 第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 4,184,409 千円と定める。
 - 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第 2 条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表債務負担行為」による。

(一時借入金)

第 3 条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1,300,000 千円と定める。

令和5年2月15日 提出

松阪市長 竹上 真人

第 1 表 歳入歳出予算

1 歳 入 (単位:千円)

款	項	金額
1 保険料		1, 568, 293
	1 後期高齢者医療保険料	1, 568, 293
2 使用料及び手数料		136
	1 手 数 料	136
3 繰入金		2, 615, 958
	1 一般会計繰入金	2, 615, 958
4 繰越金		1
	1 繰 越 金	1
5 諸 収 入		21
	1 延滞金、加算金及び過料	2
	2 雑 入	19
歳 入	合 計	4, 184, 409

2 歳 出 (単位:千円)

款	項	金額
1 総務費		71, 304
	1 総務管理費	63, 332
	2 徴 収 費	7, 972
2 後期高齢者医療広域連合納付金		4, 097, 650
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	4, 097, 650
3 公債費		425
	1 公 債 費	425
4 諸支出金		5, 030
	1 償還金及び還付加算金	5, 030
5 予 備 費		10,000
	1 予 備 費	10,000
造 山	<u></u> 合 計	4 104 400
歳 出	百 訂	4, 184, 409

第2表 債務負担行為

(単位:千円)

事	項	期	間	限	度	額
後期高齢者医療保険スに係る契約	斗口座振替データ伝送サービ	令和6年度	~令和9年度	後期高齢者医 データ伝送サ 料及び1件当力 データ件数を	ービスに(こりの単価	系る月額利用 i5.5円に送信

歳入歳出予算事項別明細書

1 総 括

(歳 入) (単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 保険料	1, 568, 293	1, 565, 456	2,837
2 使用料及び手数料	136	136	0
3 繰入金	2, 615, 958	2, 481, 412	134, 546
4 繰越金	1	1	0
5 諸 収 入	21	13	8
15 A1			
歳 入 合 計	4, 184, 409	4, 047, 018	137, 391

(歳 出)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 総務費	71, 304	69, 497	1, 807
2 後期高齢者医療広域連合納	4, 097, 650	3, 962, 066	135, 584
付金			
3 公債費	425	425	0
4 諸支出金	5, 030	5, 030	0
5 予 備 費	10,000	10, 000	0
1 ハ コ	4 404 400	4 045 040	107 003
歳 出 合 計	4, 184, 409	4, 047, 018	137, 391

(単位:千円)

	本 年	度	予	算	額	の	財	源	内	訳	(十四・11	
特		定		財		源						
国庫支出金	県才	支出金		地方	債	2	その	他	1	一般	段 財源	
								155			71, 149	
											4, 097, 650	
											425	
											5, 030	
											10, 000	
								155			4, 184, 254	

2 歳 入

(款) 1 保 険 料 (項) 1 後期高齢者医療保険料

			款 項 目	本 年 度	前年度	比較
1			保険料	1, 568, 293	1, 565, 456	2, 837
	1		後期高齢者医療保険料	1, 568, 293	1, 565, 456	2, 837
		1	後期高齢者医療保険料	1, 568, 293	1, 565, 456	2, 837
2			使用料及び手数料	136	136	0
	1		手 数 料	136	136	0
		1	督促手数料	136	136	0
3			繰入金	2, 615, 958	2, 481, 412	134, 546
	1		一般会計繰入金	2, 615, 958	2, 481, 412	134, 546
		1	事務費等繰入金	230, 240	176, 987	53, 253
		2	保険基盤安定繰入金	523, 063	518, 464	4, 599
		3	療養給付費繰入金	1, 862, 655	1, 785, 961	76, 694
4			繰 越 金	1	1	0
	1		繰 越 金	1	1	0
		1	繰越金	1	1	0
5			諸 収 入	21	13	8
	1		延滞金、加算金及び過料	2	2	0
		1	延滞金	1	1	0
		2	過料	1	1	0
	2		雑 入	19	11	8
		1	雑 入	19	11	8

節		(十四、11	
区 分	金 額	説明	
1 現年度分特	999, 491	999, 491, 000円 (調定見込額)×100.0% (収納率)	
別徴収保険			
料			
	504 155	570 005 000 (38 cb B \ 1 65) \ (00 000 (
2 現年度分普	564, 177	572,035,000円(調定見込額)×98.626%(収納率)	
通徴収保険 料			
11			
3 滞納繰越分	4, 625	18,502,000円(調定見込額)×25.0%(収納率)	
普通徴収保			
険料			
1 督促手数料	136		
1 事務費等繰	230, 240		
入金	200, 210		
1 保険基盤安	523, 063		
定繰入金			
1 療養給付費	1, 862, 655		
繰入金			
1 44 44 ^			
1 繰 越 金	1		
1 延 滞 金	1		
1過 料	1		
1 雑 入	19	1 雇用保険料個人負担収入	

3 歳 出

(款) 1 総務費 (項) 1 総務管理費

		女,			学 左 连	1.1. ***	本年度の	財源内訳
		款	項目	本 年 度	前年度	比 較	特定財源	一般財源
1			総 務 費	71, 304	69, 497	1,807	155	71, 149
	1		総務管理費	63, 332	63, 978	△646	19	63, 313
		1	一般管理費	63, 332	63, 978	△646	その他	63, 313
							19	
1								
1								

	節		⇒\A		(平位:1円)
区	分	金 額	說	明	
1 報	酬	3, 590	1 一般職員給 一般職 6人		39, 269
2 給	料	20, 486			24, 063
3 職員手	当等	12, 767	2 一般管理経費		24, 003
4 共 済	費	6, 974			
8 旅	費	27			
10 需 月	費	797			
11 役 務	5 費	991			
12 委 訂	岩 料	13, 651			
13 使用料 賃借料		4, 049			

(款) 1 総務費 (項) 2 徴収費

	東 /		+ F #	* * *	مليد ال	本年度の	財源内訳
	款	項目	本 年 度	前年度	比 較	特定財源	一般財源
2		徴 収 費	7, 972	5, 519	2, 453	136	7, 836
	1	徴 収 費	7, 972	5, 519	2, 453	その他 136	7, 836
						100	

	節		≓X	98	
区	分	金 額	説	明	
10 需	用費	127	1 徴収事業費		7, 972
11 役	務費	7, 845			

(款) 2 後期高齢者医療広域連合納付金 (項) 1 後期高齢者医療広域連合納付金

款項目 本年度 前年度 比較 2 後期高齢者 医療広域連 合納付金 4,097,650 3,962,066 135,584	一般財源 4,097,650
医療広域連 合納付金	4, 097, 650
合納付金	
1 後期高齢者 4,097,650 3,962,066 135,584	4, 097, 650
医療広域連	
合納付金	
1 後期高齢者 4,097,650 3,962,066 135,584	4, 097, 650
医療広域連	
合納付金	

節		説	明	
区 分	金 額	前儿	99	
18 負担金、補	4, 097, 650	1 共通経費負担金		17, 936
助及び交付		2 一般管理事務費負担金		95, 440
金		3 健康診査事業費負担金		21, 972
		4 健康診查事業事務費負担金		8, 291
		5 保険料負担金		1, 568, 293
		6 保険基盤安定制度負担金		523, 063
		7 療養給付費負担金		1, 862, 655

(款) 3 公債費 (項) 1 公債費

		±4.			<i>F</i>	ntr:	74	<i>F</i>	rte:	11.	tala	本年度の	財源内訳
L		款	項目	<u></u>	年	度	前	年	度	比	較	特定財源	一般財源
3			公 債 費			425			425		0		425
	1		公 債 費			425			425		0		425
		1	利 子			425			425		0		425

節	j		(十) 正・ 1)
区 分	金 額	説	明
22 償還金、利 子及び割引	425	1 一時借入金利子 2 基金繰替運用利子	213 212
料			

(款) 4 諸支出金 (項) 1 償還金及び還付加算金

		盐	否 日	大 年 座	並 左 庄	LL ボ	本年度の	財源内訳
		款	項目	本 年 度	前 年 度	比較	特定財源	一般財源
4			諸支出金	5, 030	5, 030	0		5, 030
	1		償還金及び	5, 030	5,030	0		5, 030
			還付加算金					
		1	保険料還付	5, 030	5, 030	0		5, 030
			金					

				(単位:十円)
	節		説	明
区分	金	額		
22 償還金、		5, 030	1 保険料還付金	5,000
子及び割	弓		2 保険料還付加算金	30
料				

(款) 5 予 備 費 (項) 1 予 備 費

説 明		節		(平位:1円)
	A V		説	明
29 子 備 費 10,000 1 子備費 10,000	区 刀	立 似		
29 子 備 費 10,000 1 子備費 10,000				
29 子 備 費 10,000 1 子儒費 10,000				
29 子 備 費 10,000 1 子倫費 10,000				
	29 予 備 費	图 10,000	1 予備費	10,000

1 一 般 職

(1) 総 括

区	分	職員数	糸	<u> </u>		貴	共 済 費	合 計	備考
	Ŋ	椒貝奴	報酬	給 料	職員手当	計	光 仴 貝	台 計	
		人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本年	中中	(2)							
44	户皮	6	3, 590	20, 486	12, 767	36, 843	6, 974	43, 817	
前年	F度	(2)							
		6	3, 443	21, 122	13, 105	37, 670	7, 112	44, 782	
比	較	(0)							
		0	147	△636	△338	△827	△138	△965	

職	区	分	扶養手当	通勤手当	期末勤勉 手 当	時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特 別勤務手当
	太 石	F度	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
員	44	户及	240	422	8, 347	2,000		468	
手	前年	F度	480	408	8, 477	2,000		468	
当	比	較	△240	14	△130	0		0	
	区	分	特殊勤務 手 当	児童手当	住居手当	退職手当	地域手当	夜間勤務 手 当	単身赴任 手 当
コ					住居手当	退職手当	地域手当		
の	区本年		手 当					手 当	手 当
		F度	手 当	千円	手円			手 当	手 当

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数	給	与	費	共 済 費	合 計	備考
	概貝奴	給 料	職員手当	計	共 俏 貝		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	
本年度							
	6	20, 486	12, 467	32, 953	6, 316	39, 269	
前年度							
	6	21, 122	12, 818	33, 940	6, 518	40, 458	
比較							
	0	$\triangle 636$	$\triangle 351$	$\triangle 987$	$\triangle 202$	$\triangle 1, 189$	

職	区	分	扶養手当	通勤手当	期末勤勉 手 当	時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特 別勤務手当
	+ 4	F度	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
員	本当	户及	240	422	8, 047	2,000		468	
手	前年	F度	480	408	8, 190	2,000		468	
	比	較	△240	14	△143	0		0	
当の	区	分	特殊勤務 手 当	児童手当	住居手当	退職手当	地域手当	夜間勤務 手 当	単身赴任 手 当
ョの			特殊勤務 手 当 千円	児童手当	住居手当	退職手当	地域手当		
の		分	手 当					手 当	手 当
	本年		手 当	千円	千円			手 当	手 当

イ 会計年度任用職員

区	\triangle	職員数		絽	ļ	<u> </u>		B T	#	済 費	合 計	備考
	71	- 概貝数	報	酬	給	料	職員手当	計	一共	(月) [月		加与
		人		千円		千円	千円	千日	円	千円	千円	
本年	達	(2)										
				3, 590			300	3, 89	0	658	4, 548	
37.4		, ,										
前年	送	(2)										
				3, 443			287	3, 73	0	594	4, 324	:
l	4.1	(->										
比	較	(0)										
				147			13	16	0	64	224	:

職員	区 分	通勤手当	期末手当	時間外勤務 手 当	宿日直手当	特殊勤務 手 当	地域手当	夜間勤務 手 当
手当	本年度	千円	千円 300	千円	千円	千円	千円	千円
0)	前年度		287					
内訳	比 較		13					

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増 減 額	増減事日	由別内訳	説明	備考
給料	千円 △636	1. 給与改定に 伴う増減分	千円 88	千円	給与改定の状況 給料の改定率 0.43% 前年度 給与改定実施時期 令和4年4月1日
		2. 普通昇給に 伴う増加分	432		平均昇給率 2.12% 昇給月 職員数 昇給期別職員数 1月 6人
		3. その他の 増減分	△1, 156	職員の変動に 伴う増減分	職員数の異動状況 (会計年度任用職員を除く) 現に在職 する職員 その他 計 数 本年度 6人 6人 前年度 6人 6人 増 減 0人 0人
職員手当	△338	1. 制度改正に 伴う増減分	183	期末勤勉手当 183	給与改定による増
		2. その他の 増減分	△521		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職
	平均給料月額	283,017 円
令和5年1月1日現在	平均給与月額	321,457 円
	平 均 年 齢	36歳 7月
	平均給料月額	292,000 円
令和4年1月1日現在	平均給与月額	318,050 円
	平均年齢	37歳 2月

平均給与月額には、期末及び勤勉手当、児童手当及び退職手当を含まない。

イ初 任 給

区分	一般行政職	国の制度 一般行政職
高校卒	154,600 円	700 13 25 100
大学卒	185, 200 円	185, 200 円

ウ 級別職員数

区分	一 舟	党 行 ፤	攻 職
	級	職員数	構成比
	1級		
	2級	1人	16.7 %
	3級	3人	50.0 %
	4級	1人	16.7 %
令和5年1月1日現在	5級	1人	16.6 %
	6級		
	7級		
	8級		
	計	6人	100.0 %
	1級		
	2級	1人	16.7 %
	3級	3人	50.0 %
	4級	1人	16.7 %
令和4年1月1日現在	5級	1人	16.6 %
	6級		
	7級		
	8級		
	計	6人	100.0 %

(級別の基準となる職務)

	区		分		1級	2級 3級		4級	5級	6級	7級	8級	
_	般	行	政	職	定型的な 業務を行 う職務	特のは必る行に知験と務職度又をすを務	副主任	係長主任	課長補佐 主 幹	課長	次 長	部長	

工 昇給

	区	分	一般行政職
	職員	数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員	数 (B)(人)	6
本		1 号給(人)	0
年	马公米 即内司	2 号給(人)	0
度	号給数別内訳	3 号給(人)	0
		4号給(人)	6
	比率(B)/	/ (A) (%)	100.0%
	職員	数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員	6	
前		1 号給(人)	0
年		2 号給(人)	0
度		3 号給(人)	0
		4 号給(人)	6
	比 率(B)/	/ (A) (%)	100.0%

才 期末手当、勤勉手当

区分		支給期別支給率 6月(月分) 12月(月分)		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備	考
本 年	本年度		2. 200	4. 400	有		
前 年	度	2. 150	2. 150	4. 300	有		
国の制	」 度	2. 200	2. 200	4. 400	有		

カ その他の手当

区分	国の制度との異同						
扶養手当	同						
住居手当	同						
通勤手当	同						

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額 又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

事	т百	限度額			末まで 見込)客				度以降 予定額		左	の	財	源	内	訳
事	項		期	間	金	額	期	間	金	額	特 国県支出金	定地	財 方 債	源 そ の	他	一般財源
後期高齢。保険料口がデータ伝がでスに係った。	者医療 座振替 送サー る契約	千円 後期高齢者医療 保険料のの送標を 特プータ伝送係及び1 件当たりの増加に送信データ件数を乗 り、5.5円に送信データ件数を乗 で得た額				千円	R6∼R	39	限度同		₹P	_	千円		千円	全額